

2012年10月吉日

各位

地域と交通をサポートするネットワーク in Kyushu
世話人代表 大井 尚司（大分大学）

2012年度第3回地域と交通をサポートするネットワーク（Qサポネット） 勉強・交流会開催のご案内

**第7回北九州アジア太平洋アクティブ・エイジング会議2012
（ACAP2012）において
ワークショップ「アクティブ・エイジング社会を実現するための地域交通の役割とは」
を開催します**

地域と交通をサポートするネットワーク in Kyushu（略称：Qサポネット）では、地域公共交通に関わっている地域住民、交通事業者、行政、交通コンサルタント、研究者等が、立場を超えて自由な意見交換を行うネットワークをつくるため、2010年7月から勉強・交流会を年に3～5回開催し、毎回60～70名の方々にお集まりいただいております。

さて、2012年11月10日（土）～12日（月）に、福岡県北九州市で第7回北九州アジア太平洋アクティブ・エイジング会議（ACAP）が開催されますが、同会議の開催目的～これから急速に高齢化を迎えるアジア太平洋諸国間で高齢者がいつまでも元気で生き生きと暮らせる社会（生涯現役社会）を実現するための種々の方策を、「高齢化先進国」日本の経験を先行事例として学びながら、情報交換及び研究を進めていく～に賛同し、Qサポネットが同会議の中でワークショップを開催いたします。

今回のACAPのテーマは「自立・参加・健康のための人的開発と環境デザイン」です。高齢になっても人間が自立し、人間らしい生活を送っていくためには、日常の移動・おでかけを支える地域交通の役割が重要になります。そこで「アクティブ・エイジング社会を実現する地域交通」について、北九州市等の高齢化先進地の取り組みやWHO（世界保健機関）が提唱しているGlobal age-friendly cities（高齢者にやさしい国際都市）の考え方を参考に議論を行い、アジア太平洋の各国から参加者が集まる同会議において提言をしたいと考えております。

今回は国際会議ですので海外からの参加者も見込まれます（通訳付き）。ぜひご参加ください。

- **開催日時** 2012年 11月11日（日曜日）【**今回は日曜開催ですのでご注意ください**】
 - ・国際会議2日目ワークショップ②（Qサポネット担当）**10：30～14：00**
 - ・国際会議2日目閉会式 **14：00～15：00**

- **会場** 北九州国際会議場（北九州市小倉北区浅野3-9-30）**32会議室**
（アクセス）小倉駅新幹線口（駅ビルとは反対側）から徒歩10分 <http://aabc.jp/acap/access.html>

- **参加費** 2,000円（**昼食代を含む**、閉会式への参加も可）
 - ※ 11月10日（土）に開催される「シンポジウム②」でQサポネット世話人代表の大井が発表（英語）を行います。シンポジウム②にも参加希望の方は**参加プラン⑧**（5,000円）でお申込みください（申込方法の詳細は後述）。

■ Qサポネット担当「ワークショップ②」の内容

- ① **基調講演** 北九州市八幡東区での社会実験（ITSプロジェクト、高齢者の移動関連）について
岩科 健一氏（北九州高速鉄道㈱ 代表取締役社長・特定非営利活動法人夢追いバンク 理事長）
神力 潔司氏（九州国際大学 法人経営企画室長・客員准教授）

②話題提供 高齢化を支える「おでかけ支援」の取り組みについて

吉永 美佐子氏（こうれい研 代表）、他

③ワークショップ（昼食付）

【テーマ】「アクティブ・エイジング社会を実現する地域交通のチェックリスト」を作成する

WHO（世界保健機関）が2007年に発表した『高齢者にやさしい世界の都市ガイド “Global age-friendly cities : a guide”』が高齢者にやさしい交通の基準（チェックリスト）を示しています。そこで、基調講演や話題提供を参考にしながら、Qサポネット版「アクティブ・エイジング社会を実現する地域交通のチェックリスト」をワークショップ参加者で作成します。

④ACAP国際会議 閉会式で報告（参加自由）

※ 今回はワークショップ終了後の懇親交流会を計画しておりません。

■ 参加申込方法

今回のQサポネット勉強会は、ACAP国際会議の中で開催しますので、

（ア）ACAP会議の専用申込みサイトから参加申込み、（イ）参加費の事前支払い（払戻し不可）が必要です。以下手順でお申込みください。

① ACAP公式ホームページにある申し込みサイトへアクセスして下さい。

申し込みサイトアドレス <http://aabc.jp/acap/entry.html>

（会議全体案内 <http://aabc.jp/acap/index.html>）

↓

② いくつかの参加プランが表示されますので、参加プランをお選び下さい。

11/11（日）：ワークショップ②（Qサポネット担当）に参加希望の方

⇒参加プラン⑨（2,000円）を選択ください（昼食付、クロージング（閉会式）も参加可能）

※ 上記プラン⑨に加えて10日（土）に開催されるオープニング（開会式）、シンポジウムにも参加希望の方
⇒参加プラン⑧5,000円を選択ください。

※ 10日（土）、11日（日）の全セッション（交流パーティーやポスターセッション等）に参加を希望の方
⇒参加プラン①10,000円を選択ください。

↓

③ 必要事項を入力し、送信ボタンを押してください。

↓

④ 参加費のオンライン決済を行います。

申し込みフォームの下方にある、「参加費のお支払いについて」から、申し込まれたプランを選択すると、決済画面に進みますので、指示に従って決済ください。クレジットカードが使えます。

■ お問い合わせ

専属のスタッフがおりませんので、ご連絡はメールかFAXでお願いします。

Qサポネット事務局 メール gsuppo.net@gmail.com ファクス 097-554-7697

■ 申込み締切 2012年10月31日（水）

今回は、国際会議への参加申込みとなりますので、期日厳守でお願いします。

【参考】

第7回北九州アジア太平洋アクティブ・エイジング会議2012 (ACAP2012)
全体スケジュール

11月10日(土)			
時間	次第	内容	会場
10:00~	開会宣言	■小川 全夫 (北九州ACAP2012組織委員会 委員長)	北九州国際会議場 国際会議室
	歓迎パフォーマンス		
	基調講演	■キャサリン・ブラウン(ACAP代表・ハワイ大学教授)	
	北九州レポート	■調整中	
12:00	ランチタイム		北九州国際会議場 イベントホール
13:00~ 17:00	シンポジウム① パネリスト	■国際的介護人材教育の枠組み ・キャサリン・ブラウン(ACAP代表・ハワイ大学教授) ・テルマ・カイ(シンガポール自治開発省) ・カレン・ハヤシダ(カピオラニ・コミュニティカレッジ教授) ・小川 全夫(AABC理事長・熊本学園大学教授)	北九州国際会議場 国際会議室
	シンポジウム② パネリスト	■自立・参加・健康の支援工学 ・韓 東希(韓国老人生活科学研究所・RISBLE) ・トリプディ・ラハルジョ(インドネシア大学高齢化研究所) ・平井 康之(九州大学准教授) ・大井 尚司(Qサポネット・大分大学准教授)	11日ワークショップ②と10日の シンポジウム②両方に参加希望 の方は、申込みサイトから 【プラン⑨】を選択ください。
	交流会	■挨拶 小川 全夫 (北九州ACAP2012組織委員会 委員長)	
	18:00~19: 30	交流会	
11月11日(日)			
時間	次第	内容	会場
9:00~10:00	ポスター	ポスター	北九州国際会議場
	セッションツアー	セッションツアー	イベントホール
10:30~ 14:00	ワークショップ①	■国際介護人材養成のトレーニングセンター構想について ■アクティブ・エイジング推進の新しい課題 ■次回ACAPに向けて	北九州国際会議場
	ワークショップ②	■Qサポネット担当ワークショップ 「アクティブ・エイジング社会を実現 するための地域交通の役割とは」	北九州国際会議場 32会議室
14:00 ~15:00	クローージング (閉会式)	■ポスター表彰 ■大会宣言 ■終了宣言	北九州国際会議場
15:00~	福祉機器展ツアー	福祉機器展ツアー	西日本総合展示場内
ワークショップ②(Q サポ ネット担当)と閉会式だけ に参加希望の方は、申込 みサイトから【プラン⑨】を 選択ください。			
11月10日(土)~11月11日(日)			
時間	次第	内容	会場
終日	ポスター セッション	ポスタープレゼンテーション	北九州国際会議場 イベントホール
11月12日(月)			
スタディーツアー			